

我が国の環境・地域・交通の今と未来 — 新たなかたちづくりに向けて —

社会資本を取り巻く環境が混沌とするなか、本小委員会では、各種法制度に関わる課題、温暖化への都市・交通政策面からのアプローチ、地域計画のあり方、事業評価制度の方向性等の話題について議論を重ねてきた。

本セミナーは、交通社会資本の整備に関わる制度を中心とした第1日と、上述の各種課題に関する議論を中心とする第2日で構成し、広く行政、民間、大学のメンバーからの話題提供を中心に、参加者との議論を行うものである。

平成22年6月21日(月), 22日(火)

土木学会 講堂(新宿区四谷一丁目外濠公園内)

主催:土木学会 土木計画学研究委員会 環境・地域・社会資本問題検討小委員会

後援:日本都市計画学会, 日本計画行政学会, 日本交通学会, アジア交通学会,

日本環境アセスメント協会, 日本交通計画協会, 航空政策研究会, 計画交通研究会

参加費(セミナーテキスト代を含む) 2日間参加: 会員3,000円, 非会員5,000円

(1日のみ参加: 会員2,000円, 非会員3,000円)

なお, 当日「交通社会資本制度」を別途販売致します。

第1部

第1日 平成22年6月21日(月) ワンデイセミナー シリーズ第58回

交通社会資本制度の現状と課題

10:00-10:20	開会挨拶	石田東生(土木計画学研究委員会委員長) 屋井鉄雄(環境・地域・社会資本問題検討小委員長)
10:30-12:00	総論 港湾制度の課題 空港制度の課題	田村亨(室蘭工業大学) 岡本直久(筑波大学) 屋井鉄雄(東京工業大学)
13:00-14:30	鉄道制度の課題 道路, 都市交通制度の課題	金子雄一郎(日本大学) 毛利雄一(計量計画研究所)
14:30-15:00	質疑	
15:15-16:45	横断的な制度の取組み ①地域・交通計画 ②戦略的環境アセスメント ③地球温暖化対策実行計画 ④社会資本総合交付金	田村亨(前掲)・寺部慎太郎(東京理科大学) 屋井鉄雄(前掲) (環境省) (国土交通省)
16:50-17:10	総括	田村亨(前掲)

第2部

第2日 平成22年6月22日(火) ワンデイセミナー シリーズ第59回

今後の環境・地域・社会資本を考える

9:10-9:30 本セミナーの狙い

屋井鉄雄(前掲)

9:30-11:10 温暖化と都市・交通政策の方向

①温暖化対策と都市・地域計画

谷口守(筑波大学)

②運輸部門における地球温暖化対策の可能性

室町泰徳(東京工業大学)

③CO2排出量推計手法の現状と課題

小根山裕之(首都大学東京)

④欧州の地域計画体系と温暖化対応

鈴木温(名城大学)

11:10-12:30 社会資本の評価制度の今後

①評価における枠組みのあり方

岡本直久(前掲)

②評価技術とその改善の取り組み

加藤浩徳(東京大学)

③評価制度の新たな方向性

毛利雄一(前掲)

13:40-15:00 計画手続きの今後

①計画裁量の適正化と計画手続法制

藤井聡(京都大学)

②あるべき配慮のしくみと方向性

福本潤也(東北大学)

③SEA手続と計画手続の乖離

矢嶋宏光(計量計画研究所)

15:00-15:30 フロアディスカッション

第3部

パネルディスカッション

15:30-17:00 これからの計画の制度と土木計画の役割

パネリスト: 浅野直人(福岡大学法学部教授)

小幡純子(上智大学法科大学院長)

久保田尚(埼玉大学大学院教授)

竹内健蔵(東京女子大学現代教養学部教授)

松岡俊和(北九州市理事)

コーディネータ: 屋井鉄雄(前掲)

17:00-17:10 閉会挨拶

申込方法: 土木学会会員の方は学会web「本部主催行事の参加申込」よりお申し込み下さい。

(<http://www.isce.or.jp/event/active/information.asp>)

非会員の方はFAXもしくはe-mailでお申し込み下さい。申込方法の詳細は、上記学会web
もしくは下記の小委員会のページから当ワンデイセミナーのページをご覧ください。

詳細情報: 環境・地域・社会資本問題検討小委員会 (<http://www.rs.noda.tus.ac.jp/terabe/ip-eri/>)

環境地域社会資本問題

検索

問合せ先: 土木学会研究事業課 田中章一 (TEL: 03-3355-3559)

本セミナーは土木学会のCPD認定プログラムです。